

加古川平成ロータリークラブ

会 長 鈴木 勝博
 幹 事 山本 裕一
 広報小委員長 高田 裕美
 2680地区ガバナー 矢坂 誠徳



例会日/毎水曜日 12:30~13:30・例会場/加古川商工会議所会館 4F
 事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館 5F
 Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
 ホームページ <http://www.k-heisei-rc.com/> / Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp

2024~2025 年度 RI 会長 ステファニー A.アーチャ

No.1573 August 21、2023

例会プログラム

第6回(8月 21日)

卓話

「会員 増 強 の 話」

地区会員維持増強委員会副委員長
 林 知宏氏

例会当番 鈴木

次週例会プログラム

(8月 28日)

「21日の話を聞いてファシリテーションによるディスカッション」

次週例会当番 高田

前週例会報告



◇ ゲスト

◇ ビジター

◇ 出席率	前 週	会員数	15 名	出席数	8 名	出席免除	2 名	欠席数	5 名
◇	前々週	会員数	15 名	出席数	8 名	出席免除	2 名	欠席数	5 名

◇ 欠席者 5名 金川 柴田 鳥井 原田 松野

◇ メークアップ



★ 会長の時間

★ 在籍祝

★ 本日の食事

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

※ 本日の食事；100万ドル

- ① 各RC例会変更のお知らせ
加古川RC 9月17日(火)→尚齒例会のため 午後7時～8時30分 於；Bar 1986 KAKOGAWA
9月24日(火)→例会取りやめ〔定款第7条第1節(d)(1)〕
- ② 回覧します
 - ・第41回RYLAセミナー報告書
 - ・(公財)PHD協会より PHD LETTER Vol.156
 - ・(公財)加古川国際交流協会よりかこがわ国際交流 2024.4号
 - ・兵庫さい帯バンク第8回ハートフルコンサートの開催について(ご案内) 参加ご希望の方は事務局までお願いします
- ③ Boxに9月からの例会予定表、本日の総会資料、よねやま vol293 を入れています。
- ④ 次週28日(水)の例会ですが、デスクッションの時間が30分では足りないので、12時から例会場で食事の用意をしておりますので、来られた方から順番に食事をすませて例会を行いたいと思います。ご了承よろしくお願ひいたします。

8月度理事・役員会報告

I 協議事項

- 1) 9月プログラムの件
9月6日(金)：卓話「皇位継承問題について」 榊 誠例会担当小委員長 宮宅 勇二会員
9月13日(金)：卓話「ビデオ ロータリー教育関係」 榊 誠会員
9月20日(金)：例会取消〔定款第7条第1節(d)〕
9月27日(金)：例会取消〔定款第7条第1節(d)〕 承認
- 2) クラブ例会日日程変更に伴う事務局の業務日時変更の件
例会のある日；午後2時～午後7時半 例会のない日；午前9時半～午後4時
休日；金、土、日 → 火、土、日 承認
- 3) 事務局お盆休みの件 (13日～15日) 定休日含むと9日～18日 承認
- 4) 加古川楽市『END POLIO NOW』キャンペーン開催参加の件 承認 ホスト；加古川中央RC
- 5) その他
 - ・35周年+姉妹クラブ合同例会の通帳を解約した時に、利息と税金で+34円になりましたので、周年の通帳に入金しました。承認
 - ・2025年2月～5月に尼崎西RCとの合同例会復活予定話を進めてもらう方向で連絡する(担当 山本)
 - ・例会開催の細則について
定款には、いつ・どこで・何時から しか記載無い
細則への記載は、隔週開催 ただし、理事会の裁量により開催日時を変更することができる
上記細則の件、8/21臨時総会であげる
 - ・次回の会長幹事会(9/2)に林会員が参加して、ガバナー補佐を輩出する年度を変更したい旨、説明したい 理事会 承認

II 報告事項

- ① 8月度ロータリーレート 1\$ = 154円 (現行161円)
- ② 例年歳出金
 - こどもの療育募金 10,000円(7月23日送金) (公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団
 - サマープログラム募金 10,000円(7月23日送金) (公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団
 - 国際交流協会賛助会費 5,000円(7月25日送金) (公財)加古川国際交流協会
- ③ 7月度累計欠席連絡状況 電話：0 メール：12 fax：0 出欠表：1 なし：0

SONG TODAY

海

作詞：林柳波、作曲：井上武士

日本の童謡・唱歌

海は広いな 大きいな
月がのぼるし 日が沈む

海は大波 青い波
ゆれてどこまで続くやら

海にお舟を浮かばして
行ってみたいな よその国



クラブ会報・雑誌
記録小委員会

サンクァー・ユン氏が 2026-27 年度国際ロータリー会長として選ばれる

サンクァー・ユン氏（韓国ソウル、Sae Hanyang ロータリークラブ所属）が、2026-27 年度国際ロータリー会長として会長指名委員会により選出されました。対抗候補者がいなければ、9月15日にユン氏が正式に会長ノミネーとして宣言されます。



米国ニューヨークのシラキュース大学の建築学部で学士号と修士号を取得。スコットランドのエジンバラ大学の名誉博士。建築資材の設計・販売を行う **Dongsuh Corporation** の創業者兼 CEO であり、不動産と金融投資を行う **Youngan Corporation** の社長。文化遺産の保存に主に取り組む多くの市民団体にも携わっています。

1987年に **Sae Hanyang** ロータリークラブの創立会員として入会。これまでに RI 理事、財団管理委員、RI 委員会委員と委員長、RI ラーニングファシリテーターを歴任したほか、韓国のロータリー会員による「**Keep Mongolia Green**」プロジェクトで共同委員長を8年間務めました。理事会の運営委員会（2013-15年度委員、2014-15年度副委員長）、国際協議会委員会（2020-21年度副委員長）、**End Polio Now**：「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン委員会（2023-27年度地域委員会副委員長）などの RI 委員会、およびロータリー財団の執行委員会（2019-22年度委員、2020-21年度委員長）とプログラム委員会（2019-22年度委員、2020-22年度委員長）でも活躍しました。

2021-22年度にロータリー財団特別功労賞を受賞。エリザベス女王から大英帝国勲章を、モンゴル大統領から友好勲章を、大韓民国大統領と首相から功労賞を授与されています。韓国陸軍の退役軍人であり、**Andong Presbyterian Church** の名誉長老でもあります。

妻ユンサンさんとともにロータリー財団のベネファクター、メジャードナー、アーチ・克蘭フ・ソサエティ会員、ポール・ハリス・ソサエティ会員、遺贈友の会会員となっており、ご夫婦には二人のお子さんがいます。

ユン氏のロータリーでの目標をまとめたインタビューとビジョン声明（英語のみ）もお読みいただけます。

2026-2027年度会長指名委員会のメンバーは以下の通り（敬称略）：

Jessie H. Harman（委員長、Wendouree Breakfast ロータリークラブ、オーストラリア）、
Francesco Arezzo（幹事、Ragusa ロータリークラブ、イタリア）、Per Høyen（Aarup ロータリークラブ、デンマーク）、Jeremy Hurst（Grand Cayman ロータリークラブ、ケイマン諸島）、Jan Lucas Ket（ロータリークラブ、オランダ）、Urs Klemm（Aarau ロータリークラブ、スイス）、Sam Okudzeto（Accra ロータリークラブ、ガーナ）、Bharat S. Pandya（Borivli ロータリークラブ、インド）、Julia D. Phelps（Amesbury ロータリークラブ、米国）、José Alfredo Pretoni（São Paulo-Sul ロータリークラブ、ブラジル）、Dean Rohrs（Langley Central ロータリークラブ、カナダ）、Kenneth Schuppert（Decatur ロータリークラブ、米国）、Johrita Solari（Anaheim ロータリークラブ、米国）、辰野克彦（東京西ロータリークラブ、日本）、Guiller E. Tumangan（Makati West ロータリークラブ、フィリピン）、Kamal Sanghvi（Dhanbad ロータリークラブ、インド）、チャンゴン・イム（Daegu West ロータリークラブ、韓国）

2024年8月5日アルタイさんは次のように話します。「プロテオの名前とメキシコからの援助は、永遠に語り継がれることでしょう」